



## 平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月28日

上場会社名 株式会社ドリームインキュベータ 上場取引所 東  
コード番号 4310 URL <http://www.dreamincubator.co.jp>  
代表者 (役職名)代表取締役会長 (氏名)堀 紘一  
問合せ先責任者 (役職名)執行役員 (氏名)原田 哲郎 (TEL) (03)5532-3200  
四半期報告書提出予定日 平成25年2月12日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	5,587	13.5	601	△42.3	586	△43.0	368	△58.7
24年3月期第3四半期	4,923	138.7	1,041	55.8	1,030	56.9	893	122.6

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 507百万円(△53.7%) 24年3月期第3四半期 1,096百万円(258.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	3,846 32	3,813 83
24年3月期第3四半期	9,324 99	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	11,383	9,229	72.5
24年3月期	10,551	8,707	74.4

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 8,257百万円 24年3月期 7,846百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	0 00	0 00	0 00	0 00	0 00
25年3月期	0 00	0 00	0 00		
25年3月期(予想)				0 00	0 00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社グループの事業は、コンサルティング事業及びベンチャー投資育成事業から構成されております。コンサルティング事業は安定性が高い一方、ベンチャー投資育成事業の一部については売上高の多くが株式市場における株式売却によってもたらされることから、株式市況やIPO動向に伴って振幅します。従いまして、現時点において業績予想を合理的に行うことが困難であるため、開示を控えさせていただきます。

なお、現時点で将来の業績を予想するのに有用と思われる情報を3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報

(3) 連結業績予想に関する定性的情報」に記載しておりますので、ご参照下さい。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社 ( )、除外 一社 ( )

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 有  
 ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料5ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照下さい。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	95,871株	24年3月期	95,811株
25年3月期3Q	一株	24年3月期	一株
25年3月期3Q	95,862株	24年3月期3Q	95,811株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施されております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(金額単位の変更について)

当社の四半期連結財務諸表に掲記される科目その他の事項の金額につきましては、従来、千円単位で記載しておりましたが、第1四半期連結会計期間及び第1四半期連結累計期間より百万円単位をもって記載することに変更いたしました。なお、比較を容易にするため、前連結会計年度につきましても百万円単位に組替え表示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
(4) 生産、受注及び販売の実績	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	8
四半期連結包括利益計算書	9
(3) 継続企業の前提に関する注記	10
(4) セグメント情報等	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社及び当社グループの当第3四半期連結累計期間における経営成績は、売上高は5,587百万円と前年同期に比べ663百万円(13.5%)の増収、経常利益は586百万円と前年同期と比べ443百万円(△43.0%)の減益、四半期純利益は368百万円と前年同期と比べ524百万円(△58.7%)の減益となりました。

## ① コンサルティング事業

コンサルティング事業セグメントは、既存顧客である大企業への戦略コンサルティング売上が堅調に推移し、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,898百万円(前年同四半期は1,466百万円)、セグメント利益(営業利益)は412百万円(前年同四半期はセグメント利益(営業利益)339百万円)となりました。

## ② ベンチャー投資育成事業

保険事業セグメントには、連結子会社であるアイペット損害保険株式会社が運営するペット医療向け保険が含まれ、当第3四半期連結累計期間においてペット医療向け保険の加入件数は順調に増加し、当第3四半期連結累計期間の売上高は3,110百万円(前年同四半期は2,365百万円)、セグメント利益(営業利益)は386百万円(前年同四半期はセグメント利益(営業利益)491百万円)となりました。

営業投資事業セグメントにおいては、既存投資先ベンチャーのうち、当社が深く支援することで成長加速が見込まれる先とそれ以外の先について選別し、集中すべき先については資金と人材を投入、それ以外については売却を進める方針です。その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は167百万円(前年同四半期は919百万円)、セグメント損失(営業損失)は89百万円(前年同四半期はセグメント利益(営業利益)288百万円)となりました。

ソフトウェア開発事業セグメントにおいては、ソフトウェア開発のR&Dを実施し、当第3四半期連結累計期間の売上高は7百万円(前年同四半期は0百万円)、セグメント損失(営業損失)は90百万円(前年同四半期はセグメント損失(営業損失)26百万円)となりました。

その他事業セグメントには、連結子会社が行っているリバースサプライチェーン事業及び知的財産権への投資事業が含まれ、当第3四半期連結累計期間の売上高は404百万円(前年同四半期は172百万円)、セグメント損失(営業損失)は18百万円(前年同四半期はセグメント損失(営業損失)51百万円)となりました。

以上の当社及び当社グループの売上をまとめると以下のとおりです。

区分	第12期 第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)		第13期 第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
コンサルティング事業	1,466	29.8	1,898	34.0
保険事業	2,365	48.0	3,110	55.7
営業投資事業	919	18.7	167	3.0
ソフトウェア開発事業	0	0.0	7	0.1
その他事業	172	3.5	404	7.2
合計	4,923	100.0	5,587	100.0

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期末における資産は11,383百万円（前期末比831百万円増）、負債は2,153百万円（同309百万円増）、純資産は9,229百万円（同521百万円増）となっております。

前連結会計年度末比での資産の増加の主な理由は、コンサルティングサービス売上の増加に伴う売掛金が増加したためであります。また、純資産増加の主な理由は、当第3四半期連結累計期間において四半期純利益を計上したためであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

## ①コンサルティング事業

当第3四半期連結累計期間における、コンサルティングサービス売上高の通期見込みに対する進捗はほぼ計画通りであります。既存顧客への戦略コンサルティングや産業プロデュースに引き続き注力しつつ、海外事業展開を加速することで、現段階におきましては、通期で前連結会計年度から15%程度の売上高増加を見込んでおります。

## ②ベンチャー投資育成事業

保険事業セグメント売上は、当第3四半期連結累計期間において順調に推移しており、通期では前連結会計年度に対して25%程度の売上高成長率を見込んでおります。

ソフトウェア開発事業は、R&Dの成果を見極めながら、収益の改善を図ってまいります。

その他事業セグメントにおけるリバースサプライチェーン事業は、通期では前連結会計年度に対して売上高の増加を見込んでおります。また、知的財産権への投資事業については、通期においても安定的な収益への貢献を見込んでおります。

一方、営業投資事業セグメントにつきましては、業績が株式市況やIPO動向に伴い振幅するため、業績の見通しは立てにくい状況が続くものと考えております。

## (4) 生産、受注及び販売の実績

## ①生産実績

当社は生産活動を行っておりませんので、該当事項はありません。

## ②受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績は次のとおりであります。

なお、営業投資事業につきましては、受注という概念がございませんので記載しておりません。

区分	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	前年同四半期比 (%)
	金額(百万円)	金額(百万円)	
コンサルティング事業	1,542	1,949	26.4
保険事業	2,364	3,110	31.5
ソフトウェア開発事業	0	7	—
その他事業	173	404	133.7
合計	4,080	5,472	34.1

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

## ③販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

区分	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	
	金額(百万円)	前年同四半期比(%)
コンサルティング事業	1,898	29.4
保険事業	3,110	31.5
営業投資事業	167	△81.8
ソフトウェア開発事業	7	—
その他事業	404	133.9
合計	5,587	13.5

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

## ④投資実績

証券種類	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)				当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)			
	投資実行高		期末投資残高		投資実行高		期末投資残高	
	金額 (百万円)	会社数 (社)	金額 (百万円)	会社数 (社)	金額 (百万円)	会社数 (社)	金額 (百万円)	会社数 (社)
株式	5	1	2,595	45	—	—	2,462	42
新株予約権等	—	—	0	28	—	—	0	28
合計	5	1	2,595	60	—	—	2,462	57

- (注) 1 新株予約権等は、当社コンサルティングサービスの対価として発行会社から無償で取得している場合がありますが、上表においては、その際の金額をゼロとし会社数のみを記載しております。
- 2 株式、新株予約権等を重複して投資を行っている会社があります。
- 3 時価のあるものについては、取得原価を記載しております。
- 4 上表には余剰資金の運用目的の有価証券及び投資有価証券は含まれておりません。
- 5 当社グループは、未公開時点では投資をしていなかったPost-IP0企業の株式をIP0後に取得する場合がありますが、上表には当該投資金額及び会社数は含まれておりません。
- 6 期末において保有している新株予約権等を全て行使した場合の株式取得価額の総額は、以下の通りであります。

前連結会計年度	当第3四半期連結会計期間
839百万円	839百万円

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法にへ変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,012	4,394
売掛金	642	1,057
営業投資有価証券	2,841	2,724
投資損失引当金	△440	△442
有価証券	1,020	20
たな卸資産	61	57
繰延税金資産	249	214
未収還付法人税等	2	0
その他	197	401
貸倒引当金	△16	△16
流動資産合計	7,570	8,411
固定資産		
有形固定資産	162	171
無形固定資産		
のれん	1,089	997
その他	531	471
無形固定資産合計	1,620	1,468
投資その他の資産		
投資有価証券	42	18
長期貸付金	80	79
その他	347	281
貸倒引当金	△60	△59
投資その他の資産合計	410	319
固定資産合計	2,193	1,959
繰延資産		
保険業法第113条繰延資産	788	1,012
繰延資産合計	788	1,012
資産合計	10,551	11,383



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	9	17
リース債務	3	4
未払金	151	95
保険契約準備金	1,381	1,694
支払備金	150	200
責任準備金	1,230	1,493
未払法人税等	45	86
繰延税金負債	22	21
賞与引当金	33	—
役員賞与引当金	6	—
移転損失引当金	7	—
その他	173	222
流動負債合計	1,833	2,142
固定負債		
リース債務	10	11
固定負債合計	10	11
負債合計	1,844	2,153
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,615	4,618
資本剰余金	4,796	4,798
利益剰余金	△1,257	△888
株主資本合計	8,154	8,528
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△192	△165
為替換算調整勘定	△116	△105
その他の包括利益累計額合計	△308	△271
新株予約権	125	166
少数株主持分	735	805
純資産合計	8,707	9,229
負債純資産合計	10,551	11,383

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	4,923	5,587
売上原価	2,582	2,834
売上総利益	2,341	2,753
販売費及び一般管理費	1,299	2,152
営業利益	1,041	601
営業外収益		
受取利息	3	3
為替差益	—	7
貸倒引当金戻入額	0	0
物品売却益	3	0
その他	2	2
営業外収益合計	10	14
営業外費用		
出資持分損失	6	19
為替差損	12	—
金利スワップ評価損	1	8
その他	1	0
営業外費用合計	21	28
経常利益	1,030	586
特別利益		
新株予約権戻入益	—	3
特別利益合計	—	3
税金等調整前四半期純利益	1,030	590
法人税、住民税及び事業税	13	84
法人税等調整額	△91	34
法人税等合計	△77	119
少数株主損益調整前四半期純利益	1,107	470
少数株主利益	214	102
四半期純利益	893	368

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,107	470
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2	26
為替換算調整勘定	△8	10
その他の包括利益合計	△11	36
四半期包括利益	1,096	507
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	882	404
少数株主に係る四半期包括利益	214	103

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	コンサルティング 事業	保険事業	営業投資事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,466	2,365	919	4,750	172	4,923	—	4,923
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	1,466	2,365	919	4,750	172	4,923	—	4,923
セグメント利益又は 損失(△)	339	491	288	1,119	△77	1,041	—	1,041

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	コンサルティング 事業	保険事業	営業投資事業	ソフトウェア 開発事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	1,898	3,110	167	7	5,183	404	5,587	—	5,587
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	0	0	△0	—
計	1,898	3,110	167	7	5,183	404	5,588	△0	5,587
セグメント利益又は 損失(△)	412	386	△89	△90	618	△18	600	0	601

(注) 1 売上高及びセグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去の金額が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第3四半期連結会計期間において、量的重要性が増加したことに伴い、第2四半期連結累計期間まで「その他」に含めていた「ソフトウェア開発事業」を報告セグメントとしています。

これにより、当第3四半期連結累計期間の報告セグメントにおいて、「ソフトウェア開発事業」の売上高7百万円、セグメント損失90百万円を記載しており、「その他」が同額減少しております。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動はありません。